



# 月刊ハピラコ

## 2017年12月号 No.18

(発行)  
月刊ハピラコ製作チーム  
発行責任者：大羽 沙織

障害福祉サービス事業所 ハピラコ (多機能型事業所)  
(運営会社)株式会社るるまる

1号店 〒440-0881 豊橋市広小路3丁目37番地 エンゼルビル2F

TEL 0532-21-5474 FAX 0532-21-5475

2号店 〒440-0897 豊橋市松葉町2丁目73番地 朝倉ビル1F

TEL 0532-54-3711 FAX 0532-54-6811

## みんな笑顔にクリスマス会

12月に入り暖かな日が続く、2日土曜日にクリスマス会をハピラコ1号店で行いました。前日よりクリスマスケーキ、クッキー生地の準備を利用者の方たちと行い待ちに待った本番の開始です。作業の部屋もクリスマスの飾りつけをしてBGMもクリスマスソングです。皆さん席に座ってこれからどんな催しが始まるのかと笑顔でおしゃべりをしながらワクワクと待っています。

10時時刻より少し遅れての開始、最初はいつものイントロクイズで景品も大きな靴下に入った物が3個、そしてお菓子の詰め合わせセットなどたくさん用意してあります。そしてゲームが始まるとイントロのあと一斉に手が上がり正解が出る度に大きな拍手やため息も聞こえます。Jポップス、歌謡曲、演歌などと、いろんな世代に合わせた選曲に口ずさむ人もいれば全然わからないと隣同士で相談する人など楽しんでいます。今回のクイズは少し昔の曲が多いようなど、わからない人の不満も見られた気がしましたが、午前の部も終わりに近づき昼食の時間です。それぞれ注文したハンバーグ、から揚げ、ミックス弁当などボリューム満点のご飯に大満足の様子でした。

休憩の後は「20の扉」というゲームです。一つの言葉にたいして20の質問をして当てにくいという連想ゲームで、答えも人物、果物、季節とさまざまな言葉を用意しています。中でも人物ではハピラコ職員の名前が答えだったので心暖かな質問が多く、皆さんの日頃の気持ちもよく分かるひと時でした。このゲームにも景品がたくさん用意してあり、中でもお菓子のつかみ取りでは少し遠慮してつかむ人や、手いっぱいにつかみ箱の穴から手が出ない人など日頃見せない大胆な姿にびっくり！

とても楽しいひと時を過ごすことが出来たクリスマス会でした。手作りクッキーやクリスマスケーキ、お菓子、飲み物など一人ひとり満足の時間も終わりになり、終了後は皆で掃除を行ってからそれぞれの思い出を作り笑顔の帰宅をしました。

(浜野 正)



## 夢フェスティバル参加

12月9日(土) 9時30分

こども未来館にて第4回夢フェスティバルが開催され、ハピラコ事業所としては昨年に続き2回目の参加となります。

UVレジンで製作したピアス・ストラップ・ネックレス・ヘアピン、ふうせん人形、パッチワークにて製作したコースターやシジュウ等を販売しました。

ふうせん人形は見本を実際に触ると不思議な感触に皆さん笑顔になり、中身は何が入っているのか聞かれる方も少なくなく、昨年、好評だったレジンのストラップとふうせん人形がセットになったクリスマスセットは、見る見るうちにたくさんの方が購入され、単体のふうせん人形も含め完売しました。

ストラップやヘアピンもお子様から大人の方まで手に取り購入され、「かわいい」の言葉をいただき、「レジンってなに?」という質問もあり皆さん興味津々でした。

今年はライオンズクラブの方々との関わりが多くあり、娘さんへのプレゼントとして購入された方や息子さんと一緒に購入された方もおり、本社であるホウキンの繋がりから「ハピラコさん今年は何を出してるの?」と聞かれる方が多いように思いました。

ハピラコを利用されている利用者さんもたくさん遊びに来られ、様々な事業所をまわったようです。

参加した事業所は30近く、お互いに「これはどうなっているのか?」と話すこともあり、私たち自身も学ぶことが多く、これからの活かすことが出来たらと思います。来年も是非、参加したいと思っていますのでその時には今年よりも成長し色々なものを作り上げていくことが出来たらと思います。

(大羽 沙織)





# クリスマスプレゼントで笑顔に

12月7日に豊橋市内にある特別支援学級に通われている園児小・中学生が集まりクリスマスの集いが行われました。

毎年クリスマスの集いが行われており、昨年に続き今年もハピラコ事業所へプレゼントの依頼があった為、クリスマスデザインをモチーフにしたストラップの製作を行いました。個数は昨年の2倍となり、製作することに希望された利用者さんが「嬉しいね」と話す方や「頑張らなきゃ！」と意気込むなど様々な思いを持ちながら製作に取り組んでいただきました。

他の作業の兼ね合いもありながら、携った利用者さんは真剣な表情で製作を行い、どこへ贈るものなのか、進捗状況を職員へ確認する等、それぞれに責任を持ちながら取り組まれ、完成したのを見た時には、どの作品も素敵に仕上がっており利用者さんからは自然と笑みがこぼれていました。直接プレゼントを贈ったわけではないですが、作品を通して沢山の方々にハピラコ事業所を知っていただき、利用者さんが製作したものがどんな物か感じていただけたら嬉しく思います。

(前田 和美)



## 利用者インタビュー

今回は、いつも笑顔に溢れている片本さんへインタビューしました。

(三浦 祥五)

Q1 ハピラコ通所を始めてどの位になりましたか？

A1 約6か月になります。

Q2 最初の印象を教えてください。

A2 皆さん…職員さんも利用者さんも優しい人が多い感じを受けました。

Q3 「難しいな…」と思うことや好きな作業はありますか？

A3 作業の中で難しいと思う作業もありますが、職員・利用者さんが教えてくれるので安心です。

好きな作業は「サカエ工場」内の作業と「ナット検品」です。

Q4 この6か月で自分自身が変わったなと思うことはありますか？

A4 いろいろな人と話が出来るようになった事。また悩みを聞いてくれる人(親友)が出来ました。

Q5 今、一番の楽しみはなんですか？

A5 来年1月1〜2日にドイツ・フランクフルトに行くことです。

Q6 今年も終わりが近いですが来年の抱負はありますか？

A6 もっと丁寧な作業が出来るようになりたいです。

Q7 そして将来どんな大人になりたいと思っていますか？

A7 経済的・精神的にも自立出来た人になりたいです。そして将来は介護のお仕事(マイサービス)に就きたいと思っています。

Q8 最後にハピラコに対しての要望はありますか？

A8 今は特にありません。



## 【ハピラコ事業所概要】

### <就労継続支援B型事業所>

障害福祉サービス事業所 ハピラコ(運営:株式会社るるまる)  
〒440-0881 豊橋市広小路3丁目37番地 エンゼルビル2F  
TEL 0532-21-5474 FAX 0532-21-5475

〒440-0897 豊橋市松葉町2丁目73番地 朝倉ビル1F  
TEL 0532-54-3711 FAX 0532-54-6811

<サービス区分> 就労継続支援B型  
<定員> 30名(広小路20名 松葉町10名)  
<送迎> あり(要相談)  
<工賃> 1日1,000円～  
<営業時間> 午前8時30分～午後5時30分  
<サービス提供時間> 午前9時30分～午後3時30分

### <就労移行支援事業所>

障害福祉サービス事業所 ハピラコ(運営:株式会社るるまる)  
〒440-0897 豊橋市松葉町2丁目73番地 朝倉ビル1F  
TEL 0532-54-3711 FAX 0532-54-6811

<サービス区分> 就労移行支援  
<定員> 6名  
<営業時間> 午前8時30分～午後5時30分  
<サービス提供時間> 午前9時30分～午後3時30分



(ハピラコ一同)

## 年末年始休業のお知らせ

今年も早いもので残り僅かとなり、関係者の方々におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

本年は特段のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

来年もハピラコ一同は誠心誠意努力していく所存でございますので、ご不便もあるかと思いますが、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

ハピラコ事業所の休業期間は左記のとおりです。

休業期間…12月30日(土)～1月3日(水)

新年は1月4日(木)から営業開始となります。

また、本年営業最終日12月29日(金)は午前みの開所となります。

時節柄、ご多忙のことと存じます。

くれぐれも体調などお崩しになられぬようお気をつけくださいませ。

それでは、簡単ではありますが歳末の挨拶とさせていただきます。

よいお年をお過ごしくださいませ。

2017年もお世話になりました。よいお年をお過ごしください。